

令和3年度  
北海道立三岸好太郎美術館年報

(目次)

	ページ
1 令和3年度事業一覧	1
2 令和3年度展覧会開催状況	2
3 令和3年度展覧会別観覧者数	3
4 令和3年度曜日別・祝日別観覧者数	4
5 小・中・高・大学生が占める観覧者割合	5
6 令和3年度学校関係利用状況（展覧会観覧）	6
7 令和3年度教育普及活動等	7～10
8 作品収集状況	11～12
9 美術作品の貸出	13
10 資料・情報関係	14～15

# 1 令和3年度事業一覧

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	29日(水)			22日(木)、23日(金)	8日(日)、9日(月)	20日(月)、23日(木)		3日(水)、23日(火)		10日(月)	11日(金)、23日(水)	21日(月)
月曜日以外の休館日	1日(木)～3日(土)、13日(火)～23日(金)	1日(金)～30日(日)	1日(火)～25日(金)		10日(火)	2日(木)～14日(火)、21日(火)		24日(水)～30日(火)	1日(水)～16日(木)、29日(水)～31日(金)	1日(土)～2日(日)、11日(火)	15日(火)～18日(金)	22日(火)、31日(木)

展覧会	<p>所蔵品展 第1期 エキゾチック・イメージ ー上海から道化へ(後期)</p> <p>■スポット展示 「《赤い服の少女》が絵本になった！」 4/4(日)～4/11(日) (7日間) *前年度より継続</p>	<p>所蔵品展第2期 色彩と衝動 ー人物画を中心に</p> <p>同時開催 描かれた南部忠平</p> <p>4/24(土)～4/30(金) (6日間)</p> <p>*以後、新型コロナウイルスの感染拡大による影響により休館 (当初予定は4/24-6/13)</p>	<p>特別展(実行委員会) 北菓楼30周年記念 貝殻旅行 ー三岸好太郎・節子展ー</p> <p>6/26(土)～9/1(水) (58日間)</p>	<p>所蔵品展第3期 AGH事業 北海道銀行コレクション</p> <p>同時開催 三岸好太郎セレクション</p> <p>■スポット展示 《飛ぶ蝶》が絵本になった!</p> <p>9/15(水)～11/23日(火) (61日間)</p>	<p>所蔵品展第4期 三岸が愛した札幌</p> <p>同時開催/AGH事業 #みまのめ〈VOL. 7〉</p> <p>12/17(金)～4/10(日) (80+6日間) (#みまのめ〈VOL. 7〉は3/30(水)まで)</p>
-----	--	--	---	---	--

## 《所蔵品展観覧料》

一般510円(団体420円)、高校・大学生250円(団体170円)

近代美術館「近美コレクション」との共通観覧券

一般830円(団体670円)、高校・大学生410円(団体270円)

\*65歳以上、中学生以下、障害者手帳をお持ちの方などは無料

\*高校生は、土曜日、こどもの日、文化の日ならびに学校の活動で利用する場合は無料

## 2 令和3年度展覧会開催状況

### 1 所蔵品展

展覧会名	内容	開催期間	日数	観覧者数	(1日平均)	備考
第1期 ■エキゾチック・イメージ ー上海から道化へ(後期) ■スポット展示「《赤い服の少女》 が絵本になった！」	■三岸の23歳での上海旅行は「道化像」を生み出すきっかけになった。独自の表現を切りひらいた20歳代後半までに焦点をあて、変貌の軌跡を探る。 ■当館人気作《赤い服の少女》をモチーフに「おぼけのマーブル」シリーズで知られるなかいれい、けーたろうが新作絵本を制作。物語を通じて、作品の魅力を紹介。	令和3年4月4日(日) ～11日(日) *令和2年度からの継続	7	165人	24人	
第2期 ■色彩と衝動一人物画を中心に ■同時開催 描かれた南部忠平	■「赤色は激情、青色は冷徹、黄色は強靱なる意志力」と色彩について語る三岸の人物画を中心に色と筆のタッチに注目しながら、作品の魅力に迫る。 ■南部忠平(1904～1997)は、札幌出身でロサンゼルスオリンピックの三段跳金メダリスト。三岸が描いた南部の勇姿とともに、関連資料を紹介。	令和3年4月24日(土) ～4月30日(金) *当初予定は4/24～6/13 新型コロナウイルスの影響により5/1以降休館	6	82人	14人	
第3期 ■アートギャラリー北海道 北海道北海道銀行創立70周年 道銀文化財団創立30周年記念 北海道銀行コレクション ■同時開催 三岸好太郎セレクション ■スポット展示 「《飛ぶ蝶》が絵本になった！」	■設立当初からメセナ活動に尽力してきた北海道銀行。その有数のコレクションから、三岸好太郎とともに独立美術協会の創立を担った作家の優品を紹介。 ■三岸好太郎の代表的作品を紹介 ■絵本作家・すずきももによる三岸の代表作《飛ぶ蝶》をモチーフにした新作絵本とその世界を紹介。	令和3年9月15日(水) ～11月23日(火)	61	3,747人	61人	
第4期 ■三岸が愛した札幌 ■アートギャラリー北海道 mima-no-me #みまのめ (VOL.7)	■三岸は生まれ育った街・札幌を愛し、上京後も幾度となく訪れては画家仲間と交流し制作した。昭和初期の札幌を映した9.5mmフィルム映像とともに、三岸のみつめた札幌を振り返る。 ■北海道ゆかりの若い作家を紹介するシリーズ企画7回目。三村紗瑛子(油彩)、嶋崎由真(油彩)、大泉力也(版画)、井川ゆきな(陶芸)の4名の作品を展示。	令和3年12月17日(金) ～令和4年3月30日(火) *三岸が愛した札幌は翌年度に継続(～4/10)	80	1,537人	19人	3/30まで
計			154日	5,531人	36人	
<b>2 特別展</b>						
展覧会名	内容	開催期間	日数	観覧者数	(1日平均)	備考
■北菓楼30周年記念 貝殻旅行 ー三岸好太郎・節子展	■日本の近代洋画史上、最も有名な画家夫婦、三岸好太郎(札幌生/1903～1934)と三岸節子(愛知県生/1905～1999)。二人が築いた鮮烈なる絵画世界を展覧。	令和3年6月26日(土) ～9月1日(水)	58	6,269人	108人	札幌テレビ放送との実行委員会
計			58日	6,269人	108人	
合計			212日	11,800人	56人	

### 3 令和3年度展覧会別観覧者数

#### 1 所蔵品展

展覧会名	開催形式	開催日数	観覧者数	摘要
第1期 ■エキゾチック・イメージー上海から道化へ（後期） ■スポット展示「《赤い服の少女》が絵本になった！」	道単	7日	165人	
第2期 ■色彩と衝動—人物画を中心に ■同時開催 描かれた南部忠平	道単	6日	82人	
第3期 ■アートギャラリー北海道 北海道北海道銀行創立70周年 道銀文化財団創立30周年記念 北海道銀行コレクション ■同時開催 三岸好太郎セレクション ■スポット展示「《飛ぶ蝶》が絵本になった！」	道単	61日	3,747人	
第4期 ■三岸が愛した札幌 ■アートギャラリー北海道 mima-no-me #みまのめ 〈VOL. 7〉	道単	80日	1,537人	
計		154日	5,531人	

#### 2 特別展

展覧会名	開催形式	開催日数	観覧者数	摘要
■北菓楼30周年記念 貝殻旅行 —三岸好太郎・節子展—	実行委員会	58日	6,269人	
計		58日	6,269人	

#### ◎増減

区分	令和2年度	令和3年度	増減 (R3-R2)	過去平均*	令和3年度と過去平均の比較
所蔵品展	6,003人	5,531人	▲472人		
特別展	0人	6,269人	6,269人		
計	6,003人	11,800人	5,797人	18,851人	▲7,051人

\*過去平均は、観覧料が有料化した昭和63年度以降の観覧者数累計より算出。

#### 4 令和3年度曜日別・祝日別観覧者数 (特別展・所蔵品展合計)

区分	令和元年度			令和2年度			令和3年度		
	開催日数	観覧者数	1日平均	開催日数	観覧者数	1日平均	開催日数	観覧者数	1日平均
平日	142日	5,965人	42人	137日	3,225人	24人	127日	6,367人	50人
土曜日	40日	2,534人	63人	38日	1,165人	31人	36日	2,265人	63人
日曜日	35日	1,500人	43人	39日	1,194人	31人	36日	2,179人	61人
祝日	20日	802人	40人	10日	419人	42人	13日	989人	76人
計	237日	10,801人	46人	224日	6,003人	27人	212日	11,800人	56人

(令和3年度祝日観覧者数)

月日	祝日	観覧者数
4月29日(木)	昭和の日	25人
5月3日(月)	憲法記念日	臨時休館
5月4日(火)	みどりの日	臨時休館
5月5日(水)	子どもの日	臨時休館
7月22日(木)	海の日	116人
7月23日(金)	スポーツの日	148人
8月8日(日)	山の日	73人
8月9日(月)	振替休日	123人
9月20日(月)	敬老の日	40人
9月23日(木)	秋分の日	31人
11月3日(水)	文化の日	198人
11月23日(火)	勤労感謝の日	153人
1月10日(月)	成人の日	22人
2月11日(金)	建国記念日	15人
2月23日(水)	天皇誕生日	14人
3月21日(月)	春分の日	31人
	計	989人
7月17日(土)	どうみんの日	102人

## 5 小・中・高・大学生が占める観覧者割合

年度	所蔵品展					特別展				
	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合
		小・中	高・大	計			小・中	高・大	計	
令和元年度	7,722人	799人	582人	1,381人	17.9%	3,079人	265人	199人	464人	15.1%
令和2年度	6,003人	375人	451人	826人	13.8%	0人	0人	0人	0人	-
<b>令和3年度</b>	<b>5,531人</b>	<b>139人</b>	<b>362人</b>	<b>501人</b>	<b>9.1%</b>	<b>6,269人</b>	<b>110人</b>	<b>250人</b>	<b>360人</b>	<b>5.7%</b>
平均	6,863人	438人	465人	903人	13.2%	3,116人	125人	150人	275人	8.8%

年度	合計（所蔵品展＋特別展）				
	観覧者 総数	学校種別			全体に 占める割合
		小・中	高・大	計	
令和元年度	10,801人	1,064人	781人	1,845人	17.1%
令和2年度	6,003人	375人	451人	826人	13.8%
<b>令和3年度</b>	<b>11,800人</b>	<b>249人</b>	<b>612人</b>	<b>861人</b>	<b>7.3%</b>
平均	9,535人	563人	615人	1,177人	12.3%

## 6 令和3年度学校関係利用状況(展覧会観覧)

月 日	学校名	生徒数	引率
4月 24日 (土)	札幌英藍高等学校	5人	1人
月計	1校	5人	1人
5月			
月計	0校	0人	0人
6月			
月計	0校	0人	0人
7月			
月計	0校	0人	
8月			
月計	0校	0人	
9月			
月計	0校	0人	
10月 12日 (火)	遠軽高等学校	7人	2人
12日 (火)	美幌高等学校	2人	1人
12日 (火)	中標津高等学校	1人	1人
13日 (水)	北見北斗高等学校	4人	1人
23日 (土)	岩内町立岩内第一中学校	9人	2人
月計	5校	23人	7人

月 日	学校名	生徒数	引率
11月 5日 (金)	札幌市立稲積中学校 (特別支援学級)	5人	3人
13日 (土)	北翔大学	14人	1人
17日 (水)	市立札幌大通高等学校	29人	3人
月計	3校	48人	7人
12月 17日 (金)	札幌市立豊園小学校	31人	3人
月計	1校	31人	3人
1月			
月計	0校	0人	
2月 6日 (日)	根室高校	3人	1人
月計	1校	3人	1人
3月 2日 (水)	北海道教育大学札幌校	9人	1人
20日 (日)	和光学園和光高等学校	19人	1人
月計	2校	28人	2人

学校の教育利用 合計 13校 138人 21人

(学校種別毎内訳)

区分	学校数	生徒数	引率
小学校	1校	31人	3人
中学校	2校	14人	5人
高等学校	8校	70人	11人
大学	2校	23人	2人
計	13校	138人	21人

## 7 令和3年度教育普及活動等

### ① 講演・講座等

事業名/タイトル	日 時	内容等	講師・出演者等	参加者数	備 考	計
美術講演会	三岸好太郎と節子 二人が会って100年 8月21日(土)14時～15時	三岸好太郎と節子の生涯と作品について	講師：三岸太郎(三岸好太郎・節子孫)	94人	近代美術館講堂	94人
講演・講座等 計						94人

### ② 音楽事業(コンサート等)

事業名/タイトル	日 時	内容等	講師・出演者等	参加者数	備 考	計
ミニ・リサイタル	第226回 ミニ・リサイタル	5月23日(土)14:00～15:00	三岸好太郎が31歳で夭折しながらも、輝かしい足跡を残したことにちなみ、音楽を目指して今後期待される若手演奏家(35歳以下)による発表の場としても位置づける演奏会。1990年から実施。出演者は公募および音楽系大学からの推薦により決定。 協力：札幌大谷大学、北海道教育大学		展示室	
	第227回 ミニ・リサイタル	6月27日(土)14:00～15:00		中止	展示室	
	第228回 ミニ・リサイタル	7月17日(金)19:00～19:30		中止	展示室	
	第229回 ミニ・リサイタル	9月26日(土)14:00～15:00		中止	展示室	
	第230回 ミニ・リサイタル	11月7日(土)14:00～15:00		中止	展示室	
	第231回 ミニ・リサイタル	3月13日(土)14:00～15:00		中止	展示室	
音楽事業 計						0人

### ③ ワークショップ、自由工作等

事業名/タイトル	日 時	内容等	講師等	参加者数	備 考	計
鑑賞プログラム	北海道銀行コレクションを見てみよう!～鑑賞のためのワークシート～ 11月1日(月)～11月20日(土)	北海道銀行コレクション展の鑑賞を深めるためのセルフガイド。対象：小学生～大人		208人		208人
絵本読み聞かせ	すずきももさん読み聞かせ&トーク 11月23日(火)①11時～、②13時30分～各30分	好太郎の代表作《飛ぶ蝶》を題材にしたすずきももさんの新作絵本「とぶちよう あおとしろのぼうけん」の読み聞かせを行った。	すずきもも(絵本作家・イラストレーター)、 熊谷芳美(アイリッシュハーブ奏者)	38人	①16人 ②22人	38人
マール記念日	マール記念日2021 なかいいいさんの読み聞かせ&トーク「美術館ですてきなモーニング」 12月18日(土)10時30分～11時30分	三岸節子をテーマにしたなかいいいさんの新作絵本「おばけのマールとすてきなモーニング」の読み聞かせを行った。	なかいいい(イラストレーター)	20人		20人
ワークショップ、自由工作等 計						266人



## 7 令和3年度教育普及活動等

### ④ 展示解説等

事業名/タイトル	日時	内容等	講師等	参加者数	備考	計
所蔵品展展示解説		北海道美術館協会の解説ボランティアによる所蔵品展展示解説。				中止
ぐるっと三館鑑賞ツアー	近代美術館との共催 協力：知事公館	近代美術館・三岸美術館・知事公館の三館の展示や館内外を、美術館協会ボランティアや学芸員、知事公館長等の解説とともにめぐる鑑賞ツアー。三岸美術館ではカフェ「きねずみ」でティータイムも楽しむ。				中止
学芸員のギャラリー・トーク	ミニ・トーク	展示室で学芸員が展示作品の解説を行う。				中止
	ギャラリー・トーク	展示室で学芸員が展示作品の解説を行う。				中止
展示解説等 計						0人

### ⑤ 学校教育との連携協力

事業名/タイトル・学校	日程	内容等	講師等	参加者数	備考	計
博物館実習協力	三岸好太郎美術館の見学	8月4日（水）10:15～12:00	道立近代美術館の実施する博物館実習に協力し、当館への見学を受け入れ、館概要を講義。	指導：津田しおり（当館学芸員）	9人	9人
	札幌英霊高校	4月24日（土）		解説：津田しおり（当館学芸員）	6人	
	札幌稲積中学校	11月5日（金）		解説：津田しおり（当館学芸員）	8人	
学校との授業連携	札幌市立大通高校	11月17日（水）	各学校の授業内容に応じて、解説ボランティアと学芸員が館の活動等について詳しく説明。	解説：五十嵐聡美（当館副館長）	32人	76人
	北海道教育大学札幌分校	3月2日（水）		解説：津田しおり（当館学芸員）	10人	
	和光高等学校	3月20日（日）		解説：津田しおり（当館学芸員）	20人	
職業体験の受け入れ						未実施（受け入れ希望なし）
自主研修等の受け入れ						未実施（受け入れ希望なし）
学校教育との連携協力 計						85人

## 7 令和3年度教育普及活動等

### ⑥館外活動・館外講座等

	事業名/タイトル・実施場所	日 程	内容等	講師等	参加者数	備 考	計
館外講座	松前学（出前講座）	12月3日（金）14時25分～15時15分	松前高校1年生を対象に、オンラインで蠣崎波響についての出前授業を行った。	五十嵐聡美（当館副館長）	25人		25人
	好太郎美術館×節子美術館 学芸員クロストーク	3月20日（日）14時～15時30分	特別展「貝殻旅行－三岸好太郎・節子展－」に関連した講話	五十嵐聡美（当館副館長）	50人		50人
灌漑展示	道庁別館会議室	7月11日（土）～		展示作品： 《コンポジション》0-55	未集計		
	ミギシ・サテライト	前年度より継続	北菓楼札幌本館（旧北海道立三岸好太郎美術館）活用事業に係る北海道教育委員会と（資）ホリホールディングスとの協定に基づき、当館の所蔵作品を展示。約3ヶ月ごとに展示替。	展示作品 《金蓮花》0-87（3/5-6/17） 《少女の像》0-19（6/18-9/16） 《貝殻と蝶》0-71（9/17-12/9） 《コンポジション》0-56（12/10-3/17）	未集計		
館外活動・館外講座等 計							75人

### ⑦地域の団体等との連携協力

	事業名/タイトル	日 時	内容等	講師等	参加者数	備 考	計
ボランティアへの指導・助言	三岸美術館に関する研修		三岸美術館で解説を行う北海道美術館協会のボランティアを主対象に、各期の展示の趣旨や構成、出品作の特色、見どころ等について解説。	未実施			
北海道美術館協会の事業への共催または後援	美術講座プレミアム	9～10月 全5回	共催	会場：近代美術館	188人	①41②37③37 ④35⑤38 5回合計受講者数 188名	321人
	特別オリエンテーション	8月6日（金）、10月1日（金）	北海道美術館協会のボランティアを主対象に、各期の展示の趣旨や構成、出品作の特色、見どころ等について解説。	講師：津田しおり（当館学芸員）	133人	8/6 66人 10/1 67人	
連携協力 計							321人

## 7 令和3年度教育普及活動等

### ⑧図書並びに美術情報の閲覧

項目	利用月	内容	アクセス件数／利用者数	備考	計
	4月		69人		
	5月			臨時休館	
	6月			臨時休館	
	7月			未集計	
	8月			未集計	
図書コーナー	9月	展示室2階に設置。三岸好太郎の画集、書籍、開催展覧会図録、紀要、年報、美術館報、その他関連図書・文献資料。	84人		1,156人
	10月	他館展覧会情報、「おばけのマ〜ル」シリーズ絵本等	280人		
	11月		256人		
	12月		45人		
	1月		128人		
	2月		95人		
	3月		199人		
			図書並びに美術情報の閲覧		計 1,156人
			教育普及活動		計 1,997人

## 8 作品収集状況

### ① 令和3年度作品収集状況

2022年3月末現在

区分	令和3年3月末現在作品所蔵数		令和3年度作品収集数				作品総数(点)	
			基金(点)	寄贈(点)	管理換(点)	計(点)		
油彩	88	(34.2%)	0	0	0	0	88	(34.1%)
日本画	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)
水彩・素描	159	(61.9%)	0	1	0	1	160	(62.0%)
版画	10	(3.9%)	0	0	0	0	10	(3.9%)
彫刻	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)
工芸	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)
デザイン	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)
写真	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)
その他	0	(0.0%)	0	0	0	0	0	(0.0%)
合計	257	(100.0%)	0	1	0	1	258	(100.0%)

### ② 令和3年度 収集作品 「受贈」

	分野	作者名	作品名	制作年	材質形状	規格(縦×横cm)	寄贈者	備考
1	水彩・素描	三岸 好太郎 (みぎし こうたろう)	女の顔 (絶筆)	1934 (昭和9)	グワッシュ・紙	縦37.4× 横27.5	遺族代表：三岸太郎氏	三岸好太郎が名古屋で客死した際、臨終の部屋に残されていた絶筆

## 8 作品収集状況

③ 年度別作品収集状況（収集該当年のみ記載）

2023年3月末現在

区分	年月	昭和	43	47	50	53	54	56	57	58	59	60	62	63	平成	2	3	4	5	6	7	9	11	12	15	19	21	24	25	26	27	29	30	令和	3	計		
		42														元																			1			
油彩	寄贈	60	1		1	1		1		1	<sup>1</sup> <sub>管理換 △1</sub>			1		1				1			2	1			1			1	1						74	
	購入		3				1	1	4					1	1			1		1															1			14
	寄託										1	1	2	△ 1	<sup>1</sup> <sub>△1</sub>				2	△ 2	△ 1						1	1	1	<sup>1</sup> <sub>△1</sub>			<sup>1</sup> <sub>△1</sub>				5	
水彩・素描	寄贈	151										1										1			1										1	1		156
	購入						1										2										1											4
	寄託																																					
版画	寄贈	9		1																																		10
	購入																																					
	寄託																																					
各年度収蔵数		220	4	1	1	1	2	2	4	1		1		2	1	1	2	1		2		1	2	1	1	1	1			1	1		1	1	1	1	258	
各年度寄託数											1	1	2	-1					2	-2	-1						1	1	1								5	
各年度総計		220	4	1	1	1	2	2	4	1	1	2	2	1	1	1	2	1	2		-1	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1		1	1	1	263	
累計	所蔵	220	224	225	226	227	229	231	235	236	237	239	240	241	243	244	244	246	246	247	249	250	251	252	253	253	254	255	255	256	257	258	258	258	258	258		
	寄託										1	2	4	3	3	3	3	3	5	3	2	2	2	2	2	3	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5		
	総計	220	224	225	226	227	229	231	235	236	237	239	241	242	243	244	246	247	249	249	248	249	251	252	253	254	256	257	258	259	260	260	261	262	263	263		

(注) \*両面作品 (0-59(1)(2)[オーケストラ／悪魔]、D-152(1)(2)[コンポジション／コンポジション]) は1点扱い。\*当初の寄贈作品中、後に俣野第四郎作と判明した作品を昭和59年に近代美術館に管理換。  
\*昭和47年度の寄贈は《筆彩素描集 蝶と貝殻》(P-10)。当初別項目(図書)での受入であったが平成4年度に組替により版画作品登録とした。本表では、S47年度にさかのぼって版画作品として計上。

④ 収集区分別作品所蔵状況

2023年3月末現在

	寄贈	購入	所蔵計	寄託	総計
油彩	74	14	88	5	93
水彩・素描	156	4	160		160
版画	10		10		10
計	240	18	258	5	263

(参考)

※寄託作品 (5点) 「白百合」(S62)、「札幌郊外」(H1)、「植物園」(H24)  
「大通公園(北海道風景)」(H26)、「金魚」(H29)

※俣野第四郎作品 (1点-昭和43年寄贈) 「三岸好太郎像」

※その他所蔵資料 (三岸好太郎資料・関連資料) 計54点  
(油彩、水彩・素描、版画、工芸、装丁本、書簡、刊行物等)

## 9 令和3年度 美術作品の貸出

	貸出先（会場名）	出品展覧会名／同会期	貸与作品・点数（展示期間）
	道庁別館	知事会議室 令和3年8月29日～令和4年7月31日	《花》0-67
1	合資会社ホリホールディングス	ミギシ・サテライト （北菓楼札幌本館[旧北海道立三岸好太郎美術館]活用事業） 令和3年3月5日～令和4年3月17日 北菓楼札幌本館	《金蓮花》0-87（3/5-6/17） 《少女の像》0-19（6/18-9/16） 《貝殻と蝶》0-71（9/17-12/9） 《コンポジション》0-56（12/10-3/17）
2	北海道立近代美術館	「へそまがり日本美術 禅画からへタウマまで」 令和3年7月17日～令和3年9月1日 北海道立近代美術館	《友人の肖像》
3	砺波市美術館 神戸市立小磯記念美術館 一宮市三岸節子記念美術館	「貝殻旅行ー三岸好太郎と節子展ー」 令和3年9月11日～11月7日 砺波市美術館 令和3年11月20日～令和4年2月13日 神戸市立小磯記念美術館 令和4年2月19日～4月10日 一宮市三岸節子記念美術館	《二人人物》0-1ほか計27点
4	北海道立函館美術館	「北の抒情と幻想 国松登展」 令和3年10月9日～令和3年12月5日 北海道立函館美術館	《立てる道化》0-46

計 作品33点

## 10 資料・情報関係

### ①刊行物

種別	刊行物名・内容	出版時期	備考
ミニ絵本	絵本「とぶちょう あおとしろのぼうけん」（えとぶん・すずきもも） 210×210mm 12頁 (スポット展示「《飛ぶ蝶》が絵本になった！」のための制作)	令和3年9月	北海道立三岸好太郎美術館監修・三岸好太郎美術館後援会 発行
作家解説リーフレット	#みまのめVOL. 7 出品作家解説リーフレット A4判4頁 (三村紗瑛子、嶋崎由真、大泉力也、井川ゆきな)	令和4年1月	北海道立近代美術館・北海道立三岸好太郎美術館 編集・発行
展覧会事業の案内	令和3年度の展覧会、教育事業を紹介	令和4年3月	北海道立三岸好太郎美術館 編集・発行
mima mini news 「アトリエで会いましょう」	A4判4頁（中面見開き） 東京中野区鷺宮の三岸アトリエを紹介	令和4年3月	北海道立三岸好太郎美術館 編集・発行

### ②特別観覧

目的	内容	件数	備考	計
展示	デジタルデータの使用	1		18件
展示・出版	デジタルデータの使用	2		
出版	デジタルデータの使用	9		
配信（ネット等）	デジタルデータの使用、撮影	1		
グッズ製作	デジタルデータの使用	5		

特別観覧 計 18件

## 10 資料・情報関係

### ③ウェブサイト

項目	内容	利用月	アクセス件数/利用者数	備考	計
ホームページでの情報発信	美術館ウェブサイト http://www.dokyoipref.hokkaido.lg.jp/hk/mkb/ 美術館の活動内容・展覧会・イベント情報、コレクション情報、関連情報等をホームページで発信。適宜更新。	2021年4月	3,444件		79,302件
		2021年5月	3,387件		
		2021年6月	1,110件		
		2021年7月	11,395件		
		2021年8月	11,983件		
		2021年9月	6,670件		
		2021年10月	7,781件		
		2021年11月	8,798件		
		2021年12月	6,873件		
		2022年1月	6,080件		
		2022年2月	4,805件		
		2022年3月	6,976件		
ウェブサイト利用 計					79,302件

### ④所蔵作品データ公開

「北海道デジタル図鑑」並びに文化庁による「文化遺産データベース」にて、ほぼ全作品の画像並びにデータを公開。

### ⑤ソーシャルメディア

ソーシャルメディア（ツイッター）を活用して、逐次的な情報提供と広報活動に取り組んだ。

ツイッターへの投稿数 242回      ツイッターのフォロワー数（定期通知者数） 令和4年3月31日現在 573名      （\*平成31年2月より開始）